

1. ICT の現状

1.1. 我が国における情報通信産業の現状

- 情報通信産業の市場規模

平成 21 年の情報通信産業の市場規模（名目国内生産額）は 87.7 兆円で全産業の 10.0%を占めており、情報通信産業は、全産業の中で最大規模の産業である（図 1-1）。その推移をみると、平成 16 年以降は増加傾向にあったが、平成 20 年には他の多くの産業と同様に減少し、平成 21 年は前年に続き減少している（図 1-2）。

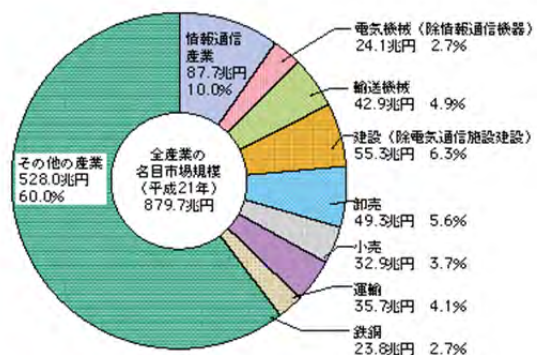


図 1-1 : 主な産業の市場規模（名目国内生産額）の推移

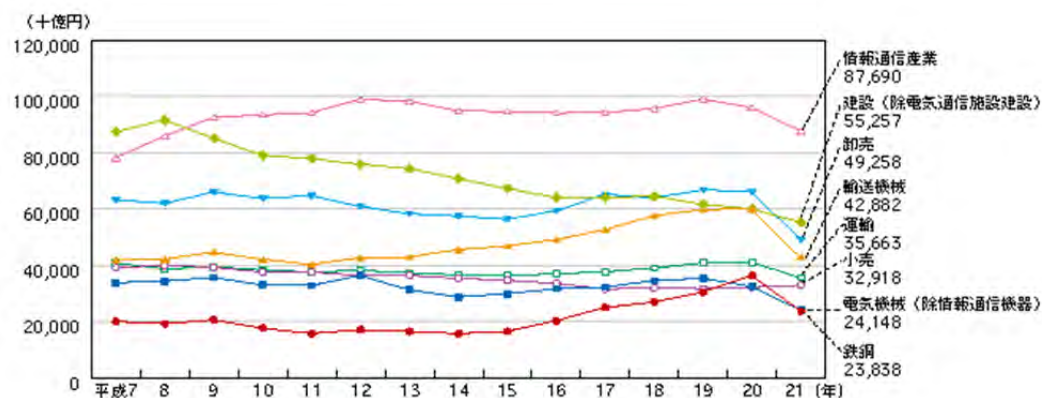


図 1-2 : 情報通信産業の市場規模（名目国内生産額）の推移

(出典) 総務省「情報通信白書 2011」(平成 23 年 2 月)

(<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/>)

※ 情報通信産業は、通信業、放送業、情報サービス業、映像・音声・文字情報制作業、情報通信関連製造業、情報通信関連サービス業、情報通信関連建設業、研究、を含む。

- 日本の産業別雇用者数の推移

多くの産業において、雇用数は微減傾向にあるが、情報通信産業は増加傾向にある（図 1-3）。

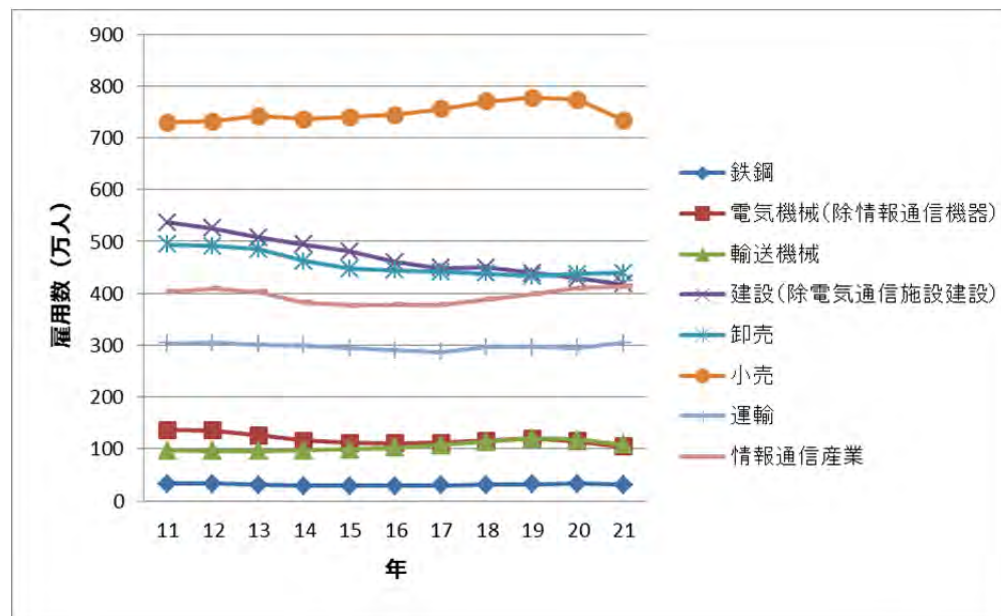


図 1-3 : 日本の産業別雇用者数の推移

(出典) 総務省「情報通信白書 2011」(平成 23 年 2 月) を元に内閣府で作成